

R3.11.16 全校朝礼 校長講話内容

- おはようございます。
- 今日は私から3つ話をしたいと思います。
- まず1つめ、校則についてです。
- 生徒会から話があったように、今回、髪型についてのルールを変更することにしました。
- これは、生徒会を中心としたみんなの取組みの様子や体育大会や授業参観、登下校の様子を
している多くの保護者も賛成してくれたからということをお忘れなくください。
- 私は、「ルールは必要に応じて見直せばいい」と思っています。でもそれはルールやマナーを
自分勝手にしている人がいないことが前提です。
- 保護者の意見の中にも「中学生らしい」や「奇抜でない」という言葉がたくさんありました。
- 言い換えると今の皆さんは概ね、大丈夫だと言えます。
だからこそ、ルールを含め、色んなことに挑戦して欲しいと思います。
- 2つめ、先週たくさん表彰しましたが、部活動やコンクール、放課後の活動で表彰されることが
たくさんあります。素晴らしいことだと思います。
- いい加減な試合や取組みで表彰されることはありません。積み上げてきた努力や練習が
成果に結びついたと思います。大いに自信にし、仲間の頑張りをたたえてあげてください。
- ただし、表彰されるということは「手本となる」ということです。表彰された種目や部門の能力が
いくら優れていたとしても、人間的に素晴らしくないと意味がありません。
- 先生方にも重ねて話をします。部活動で指導するなら、技術だけでなく、人としてどうあるべきか、
日々の学校生活をどのようにすべきかを指導してください。
- 3つめ、学校生活についてです。
- 3年生は実力テストも終わり、懇談、それぞれの進路に向け動き出しています。
高校の先生も頻繁に来られるようになりました。1・2年生は校外学習に向けた取組みが
始まっています。
- 人との出会いは「一期一会」です。
【一生に一度の出会いであるということを得て、互いに誠意を尽くす心構え】を意味する
言葉ですが、次の進路先や校外学習先で出会った人から
「狭山中の生徒はいいね！」と思ってもらえるような行動、成長をしてください。